

FUKUVI

フクビ 耐候性外装化粧材

コンパルソリー木目破風板A型

150J・180J・210J・240J

施工説明書

このたびは、フクビ製品「コンパルソリー木目破風板A型Jタイプ」をお買い上げくださいまして有難うございました。この施工説明書をよく御覧の上、正しく施工を行ってください。

設計・施工時の注意

本製品は、外気温や日射による温度変化によって生じる長さ（L寸法）の変化量が、木材やサイディング材と比較して大きいため以下の点にご注意ください。

●必ず同梱のジョイントカバーを使用してください。

本製品を幕板として使用する場合

本製品は、サイディング仕上げあるいはモルタル仕上げの上から施工することを基本としております。本製品を取付け後にサイディング及びモルタル仕上げを行うことは避けてください。

必要部材

●破風板として使用する場合

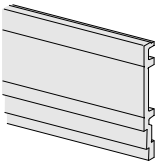
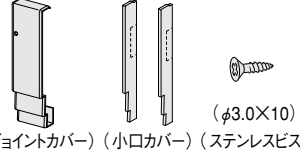
施工要領	本体	同梱部材		別 売 品	
		ビス	ジョイントカバーセット	幕板仕様部品セット	コンパルソリーシーラント（色:ピニー）
ジョイントカバー施工	●	●	●	—	—

●幕板として使用する場合

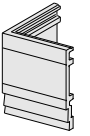
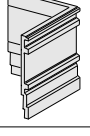
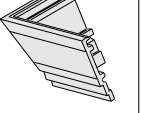
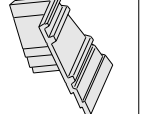
施工要領	本体	同梱部材		別 売 品	
		ビス	ジョイントカバーセット	幕板仕様部品セット	コンパルソリーシーラント（色:ピニー）
ジョイントカバー施工	●	—	●	●	※ ●

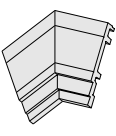
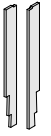
※ ジョイントカバー施工においても、幕板として使用する場合は、外壁との接触部分にシーリングが必要なため、コンパルソリーシーラント（色:ピニー）をご準備ください。

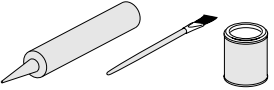
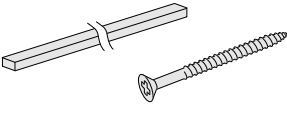
部材の名称

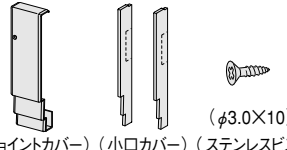
呼 称	形 状	梱 包 入 数	
本 体		2 本 (3m)	3 本 (3m)
ジョイントカバーセット	 (ジョイントカバー) (小口カバー) (ステンレスビス)	ジョイントカバー 4 個 小口カバー 右 4 枚 左 4 枚 ステンレスビス 10 本	ジョイントカバー 6 個 小口カバー 右 6 枚 左 6 枚 ステンレスビス 14 本
ステンレスビス	頭部着色  (φ3.8×45)	50 本 (25本入 ×2袋)	60 本 (30本入 ×2袋)

別売部材の名称

呼 称	形 状	梱包入数
出 隅		2個
入 隅		2個
4寸		2個～ ※ 受注生産品
4.5寸		
5寸		
4寸		2個～ ※ 受注生産品
4.5寸		
5寸		

呼 称	形 状	梱包入数
4寸		2個 ※ 受注生産品
4.5寸		
5寸		
破風納め	下記破風納め 施工例参照	1個から ※ 受注生産品
エンドキャップ		1セット (右 10枚 左 10枚)

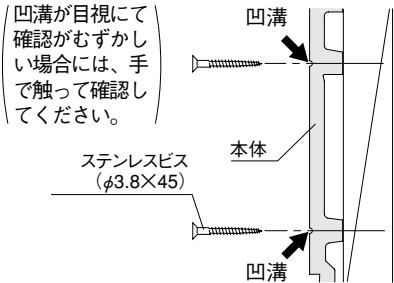
呼 称	形 状	梱 包 入 数
コンパルソリーシーラント（色：ピニー）		1セット (カートリッジ 320ml 2本 プライマー 1缶 ハケ 1本)
幕板仕様部品セット（防水テープ＋ビス） ※ 本体約20m分		1セット (防水テープ 3×5×3,020 7本 ステンレスビス φ3.8×57 180本)

呼 称	形 状	梱 包 入 数
ジョイントカバーセット	 (ジョイントカバー) (小口カバー) (ステンレスビス)	1セット (ジョイントカバー 5個 ステンレスビス 12本 小口カバー 右 5枚 左 5枚) ×4

※ 1セット単位のパラ出荷対応可

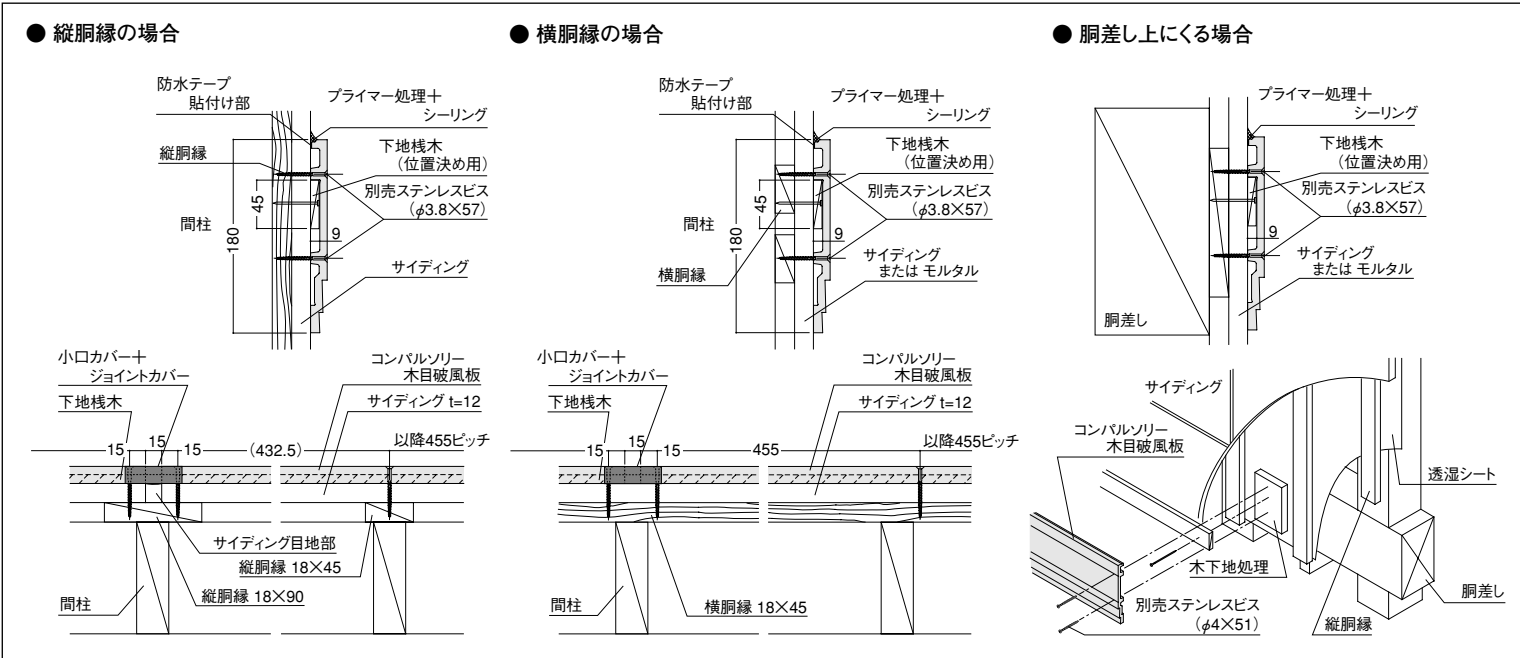
ビス打込み位置

● 製品表面に、小さな凹溝があります。この部分にビスを打込んでください。

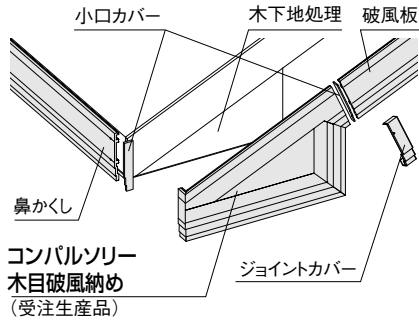


参考納まり図（幕板として使用の場合）

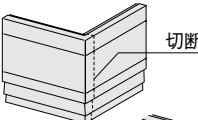
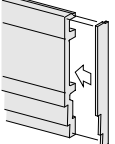
⚠ 注意 ビス止め部は以下のように木下地を確保してください。縦胴縁割付け上、端部が間柱上部に位置しない場合でも胴差し等を利用し、木下地をつくりビスがきくようにしてください。



破風納め施工例



エンド部の処理

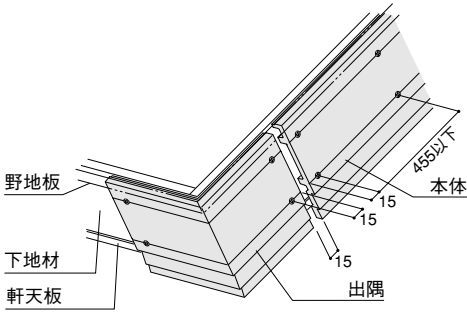
- 別売出隅をカットする。
 - 別売エンドキャップを取付ける。
- (エンドキャップは、コニシ(株)製「雨どいボンド」にて接着ください。
裏面へ▶

■ ジョイントカバー施工要領 ※ 幕板として使用する場合は、外壁と本体天端の接触部分にシーリングが必要です。

- ① 下地桟木をサイディングあるいはモルタルにて仕上げられた壁面に水平に取付けます。
(幕板として使用する場合のみ)

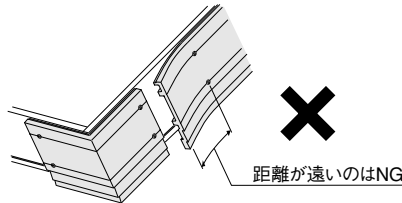
- ② 出隅・入隅と本体あるいは本体と本体のジョイント部は、目地間隔15mmを確保します。

△ 注意 幕板として使用する場合は、必ず別売の『幕板仕様部品セット』をご使用の上、サイディングまたはモルタルにて仕上げられた壁面に取付けます。通常の同梱ビスではビス長さが不足していますのでサイディング、またはモルタルを貫通して木下地(胴縁や木ずり)に固定できません。

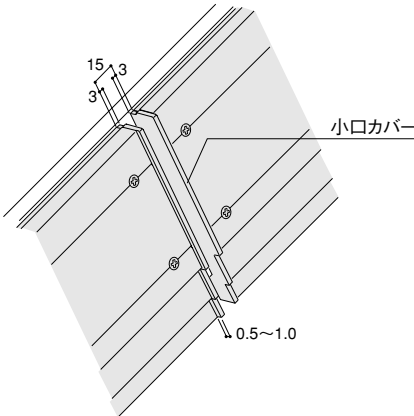


- ③ 製品エンド部のビス止めは、端部より15mmに打込んでください。またビス止めピッチは455mm以下としてください。

△ 注意 端部からビス打ち箇所までの距離が遠いと日射により、ソリ、くろいが発生します。ビス止めピッチについても指定ピッチ以上での施工は蛇行の原因になります。



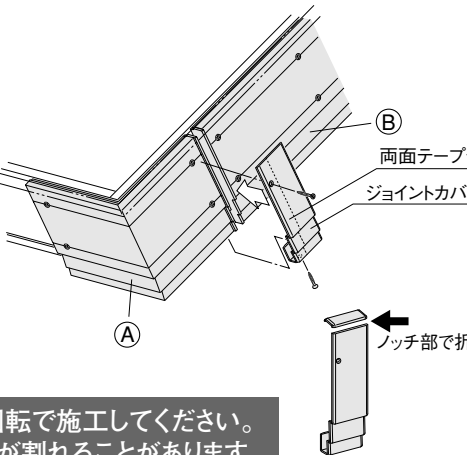
- ④ 『ジョイントカバーセット』の小口カバーをジョイント部の左右の断面に離れ紙をはがして貼付けます。小口カバーは本体表面より0.5mm～1mm程度外側に出るような状態で取付けます。



※ 幕板として使用する場合、小口カバーは下地桟木(45×9)を避けるため、右図のミシン目部でカットしてご使用ください。

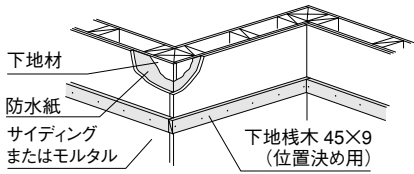
- ⑤ 幕板として使用する場合は、天端にプライマーをハケで塗った後、別売のコンパルソリーシーラント(色:ビニー)にてシーリングを行います。

- ⑥ 『ジョイントカバーセット』のジョイントカバーを取付けます。ジョイントカバーの両面テープは左側のみ付いていますので、④⑥2本の破風板(あるいは出入隅材)のうち④にのみ接着するようにし、同梱ビスにて2箇所しっかり固定します。(ジョイントカバーの巾は45mmありますので目地がジョイントカバーの中央にくるよう、④の破風板に15mmかぶせます。)

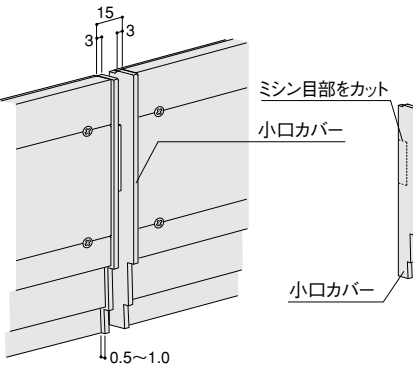
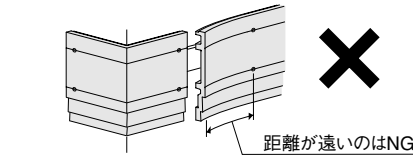
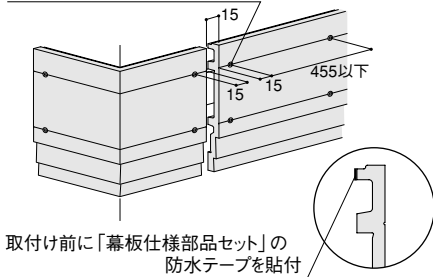


※ ジョイントカバーは、破風板・幕板どちらに使用する場合でも、右図の要領にてノッチ部で折ってご使用ください。

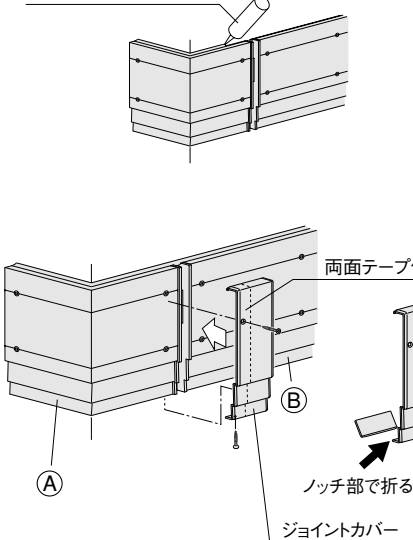
- 幕板として使用する場合



△ 注意 「幕板仕様部品セット」のステンレスビス(φ3.8×57)を使用



プライマー処理+
コンパルソリーシーラント
(色:ビニー)



本社/福井市三十八社町33の66 ☎(0776)38-8013 〒918-8585

工場/本社・坂井(福井)・三方(福井)・大阪・タイ国・USA

ISO 9001	東京 ☎(03)5742-6301	大阪 ☎(06)6386-6950	名古屋 ☎(052)532-6661
本社・本社工場	札幌 ☎(011)896-7500	盛岡 ☎(019)654-7511	仙台 ☎(022)287-3471
開発本部	新潟 ☎(025)241-7832	宇都宮 ☎(028)636-3521	東関東 ☎(029)841-7611
大阪工場・坂井工場	北関東 ☎(048)661-0400	千葉 ☎(043)247-3651	西東京 ☎(042)529-3911
	神奈川 ☎(045)470-1050	静岡 ☎(054)288-3600	北陸 ☎(0776)38-8010
	京都 ☎(075)662-2315	広島 ☎(082)246-7211	高松 ☎(087)835-3721
本社・本社工場	岡山 ☎(086)232-0601	福岡 ☎(092)471-5800	鹿児島 ☎(099)259-0220
三方工場・大阪工場	沖縄 ☎090-1943-2112		
坂井工場			

<http://www.fukuvi.co.jp>

※ 電動工具でのビス止めの場合は低速回転で施工してください。
製品表面より深くビスを打込むと、表面が割れることがあります。